（様式６）

愛媛県里親支援センター設置運営事業

企画提案書

企画提案者名

法人の概要説明

１　法人の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 法 人 名 |  |
| 所 在 地 |  |
| 代表者名 |  |
| 法人設立年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 職 員 数 | 　　人 |
| 現在運営している施設 | 施設名（施設区分） | 開設年月日 | 運営期間（令和７年２月１日時点） |
| 住　　所 |
| 施設名①： | 年　月　日 | 　　年　　か月 |
| 住所： |
| 施設名②： | 年　月　日 | 　　年　　か月 |
| 住所： |
| 施設名③： | 年　月　日 | 　　年　　か月 |
| 住所： |
| 施設名④： | 年　月　日 | 　　年　　か月 |
| 住所： |
| 施設名⑤： | 年　月　日 | 　　年　　か月 |
| 住所： |

２　法人の沿革

|  |
| --- |
|  |

３　児童福祉に係る事業又は里親支援に関する事業の概要

|  |
| --- |
|  |

（注意）令和７年２月１日時点で記入すること。

事業所の概要

１　名称及び開設場所の予定

|  |  |
| --- | --- |
| 名　称 |  |
| 所在地 |  |

２　建物の状況

|  |  |
| --- | --- |
| 規模、構造 | 　　造　　階建て |
| 建築面積 | 　　　　㎡ |
| 延床面積 | 　　　　㎡ |
| （賃貸物件を使用する場合） |
| 建物の名称 |  |
| 賃貸契約日 | 　　　年　　月　　日 |
| 賃借期間 | 年　月　日～　年　月　日 |
| 期間の更新に関する定め |  |

３　設備の状況

|  |  |
| --- | --- |
| 事務室 | 　　　　㎡ |
| 相談室 | 　　　　㎡ |
| 研修等会議室 | 　　　　㎡ |
| その他の設備 |  |

（注意）開設場所の位置図及び設備の状況が分かる平面図を末尾に添付すること。

事業実施方針

１　運営方針

|  |
| --- |
| ○現在の社会的養育及び里親制度の現状等についてどのように捉え、どのような里親支援センターを目指すのか。 |
|  |

２　業務実施体制

|  |
| --- |
| ○里親支援業務を実施する上で、これまでの知見・経験・実績等をどのように生かすか。○職員体制はどうか（想定している配置職員の資格・経験・能力等について）。○夜間や祝休日における連絡体制や対応体制はどうか。○職員の相談・支援等の技術向上に向けた研修や人材育成にどのように取り組むか。○個人情報の取り扱いはどうか（個人情報保護や情報セキュリティに係る取組みなど）。 |
|  |

３　事業の実施計画

　　各項目の内容欄に示す事項を中心に、実施計画を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| （１）里親制度等普及促進・リクルート業務 | 〇一般に里親制度等への理解を深め、里親を効果的にリクルートするためにどのような普及啓発活動を行うのか。○里親候補者を開拓し、登録へつなげるための取組みや工夫はどうか。 |
|  |
| （２）里親等研修・トレーニング業務 | 〇独自に実施する予定の研修等の内容（講義内容、講師の選定等）や受講しやすい実施方法の工夫（曜日や場所等）はどうか。○研修等を通じて、マッチングや里親支援等へどう生かすか。 |
|  |
| （３）里親等委託推進業務 | 〇里親候補者と子どもの交流や関係調整を十分に行うための工夫はどうか。○子どもを迎える里親家庭に対し、どのような準備支援を行うのか。○里親委託の開始に当たって、関係機関と連携したチーム養育体制の構築に向けてどのように取組むのか。 |
|  |
| （４）里親等養育支援業務 | 〇里親への訪問支援をはじめ、里親の相互交流や子どもの預かり支援など、里親養育に関する支援の充実に向けてどのように取り組むのか。○委託決定後の里親家庭での課題の想定と、それに対する支援策はどうか。 |
|  |
| （５）里親等委託児童自立支援業務 | 〇進学・就職等の自立支援や委託解除後のアフターケアなど、関係機関と連携して委託解除前後の自立に向けた支援をどのように実施するか。 |
|  |

４　里親支援業務実績

　　里親制度等の普及促進や里親リクルート等の活動実績又は里親支援専門相談員としての支援実績を記載してください（令和４年度～６年度中のものに限る）。

|  |
| --- |
| （必要に応じて説明に係る最小限の資料を添付してください） |